

中山間盛り上げ隊派遣事業

宮崎県

人口：1,155,844人

面積：7,734.80km²

**担当部署：総合政策課
中山間・地域対策室**

概要

中山間地域では、過疎化や高齢化の著しい進行により、集落道の管理作業や地域行事、伝統芸能などの維持・運営を行う担い手の確保が大きな課題となっている。このため、集落等が単独で行うことが困難となった各種共同作業などの活動を支援するとともに、これらの支援活動を通じて都市住民と中山間地域との人的交流を促進し、中山間地域の活性化を図る「中山間盛り上げ隊派遣事業」を平成21年度から実施している。

選定理由

(総務省コメント)

単に過疎地域における集落機能の維持だけでなく、ボランティア事業を通し、支援を受ける側と、支援を行う側双方の満足度を高めている、行政が中間支援組織として機能している事例である。

また、県職員、事務局職員とも中間支援にとどまらず自ら支援活動に参加することにより、行政・NPO・住民が一体となった支援を行っている点を評価し、選定した。

背景

宮崎県の県土の大部分を占める中山間地域では、人口の減少や高齢化の進行などにより、地域によっては集落の維持・存続が危ぶまれるなど、大きな問題となっている。平成19年度に宮崎県が中山間地域の集落を対象に行った現状調査では、「集落での共同作業などを行う上で支障が出ている集落」が全体の60.7%を占め、支障が出ている項目としては、「集落で管理する道路の草刈りなど」が最も多く74.6%、次いで「用水路の清掃など」が57.7%であった。また、今後の集落機能については、「今後集落機能が低下する」、「今後集落機能が著しく低下する」を合わせると全体で74.3%を占め、多くの集落が「機能が低下する」と考えている結果であった。

このような現状を踏まえ、これらの集落の機能を維持するため、集落で単独で実施することが困難となった各種共同作業をボランティアで支援する「中山間盛り上げ隊」を組織し、中山間地域の集落等からの要望に応じて隊員を派遣する「中山間盛り上げ隊派遣事業」を実施することとした。



⇩草刈り作業の様子

具体的内容

「中山間盛り上げ隊派遣事業」の平成21年度の予算額は8,116千円で、次の3つの派遣形態で実施している。

①短期派遣

集落からの要望に応じて、あらかじめ登録のあった隊員が、日帰りで中山間地域での草刈り作業や植栽、地域行事の手伝いなどの支援活動をボランティアで実施する。

②中長期派遣

都市部の隊員が中山間地域に数ヵ月単位で在住し、集落から要望のあった支援活動や地域の活性化活動などに従事する。

③県職員派遣

県職員が中山間地域の町村役場に駐在し、町村職員や地域住民と一体となって地域活性化対策や集落対策に取り組む。

①短期派遣及び②中長期派遣については、事業の運営を委託して実施しており、事務局となって運営を行う団体等を公募により決定した。運営を受託した団体は、県や市町村の協力を得て団体の特性や専門性を生かしながら事業を実施している。

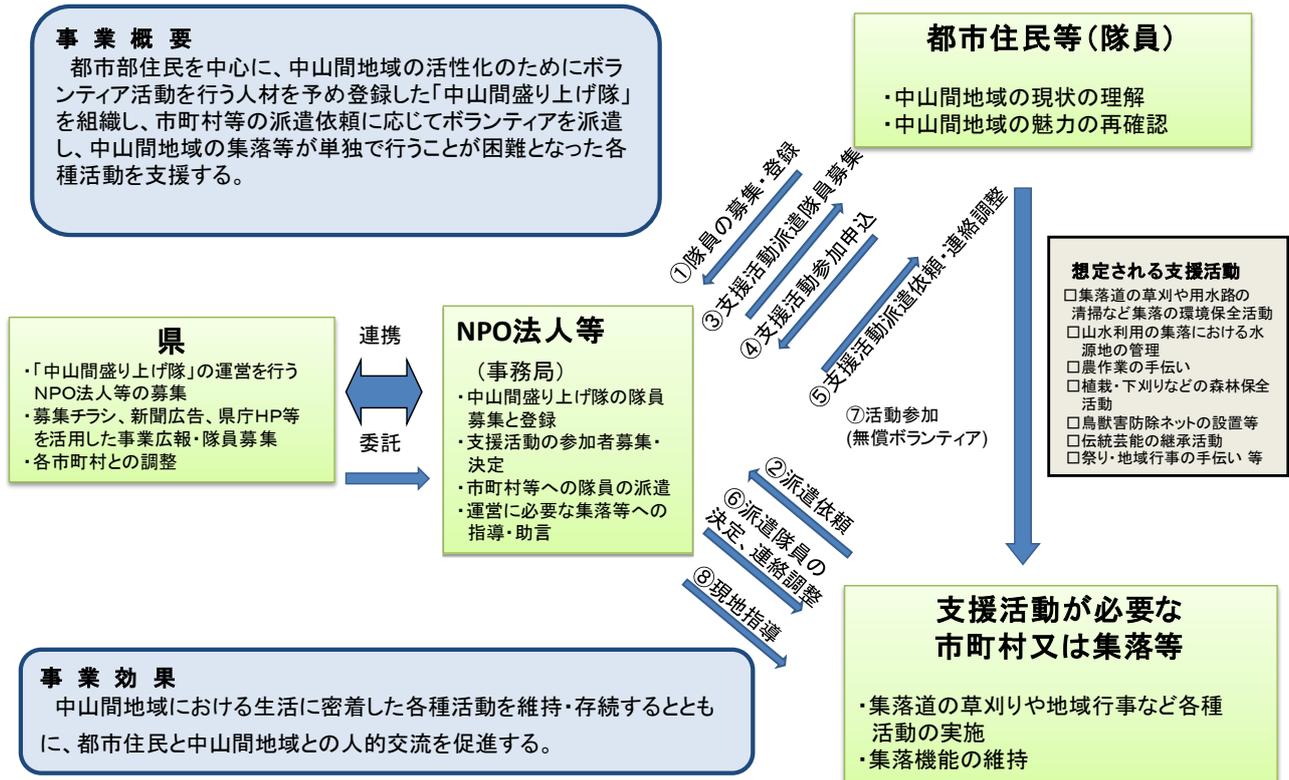
委託先：特定非営利活動法人みんなのくらしターミナル

委託期間：平成 21 年 6 月 23 日～平成 22 年 3 月 31 日まで

また、③の県職員派遣については、県内 3 町村の地域振興部門にそれぞれ 1 名の職員が平成 21 年 4 月から駐在し、県と町村が連携して中山間地域対策に取り組んでいる。

【参考：派遣事業イメージ】

「中山間盛り上げ隊」派遣事業イメージ図



取組中の課題・問題点

- ① 短期派遣の登録隊員は、宮崎市を中心とする県央部に集中しており、要請のあった各中山間地域に隊員を派遣するためには、県内全域の市町村に一定の隊員数の確保が必要である。
- ② 短期派遣の活動場所や活動時間など条件によっては、集落等が要請する人員が確保できない場合もあることから、より多くの隊員に参加してもらうための仕掛けが必要である。
- ③ 中長期派遣については、受入する市町村の指導による集落等の支援活動の実施、隊員の住居等については受入する市町村が準備することとしている。このため、受入する市町村の財政負担等が生じるため一部町村からの派遣依頼に留まっている。
- ④ 県職員派遣については、3つの町村に派遣をしているところであるが、対象町村の拡大が今後の課題である。

工夫点

- ① 短期派遣について、活動内容や参加者の感想などを紹介する電子掲示板 (<http://moriagetai.bbs.fc2.com/>) を開設し、隊員間の意見交換や交流の場として活用するほか、活動内容を紹介するなど多くの隊員に参加を呼びかけている。
- ② 短期派遣の運営を行う事務局は、集落等からの支援要請に応じて単に隊員を派遣するだけではなく、事務局も支援活動に参加することとし、作業の指導や地元住民と隊員との交流の場の確保などの現地指導を行う体制を取っている。
- ③ 県職員派遣については、派遣された県職員が日々の活動状況や中山間地域で感じたことなどの様々な情報を発信するブログ (<http://www.chusankan.net/moriage/dispatch/>) を開設している。

効果

- ① 短期派遣及び中長期派遣による中山間地域でボランティアを行おうとする意欲のある人材を活用して、地域住民はもとより地域外の住民の参画による住民主体の中山間地域の集落対策の推進、都市住民と中山間地域との人的交流の促進による集落の活性化を期待している。
- ② 県職員派遣については、県が町村職員や地域住民と一体となって地域活性化に取り組むとともに、今後、現場の経験を通じて、県の施策への提案を行うことなどを期待している。

住民（職員）の反応・評価

- ① 隊員の派遣を依頼した集落は、隊員を受入するまでは戸惑いもあったが、隊員を受け入れた後は、隊員に感謝するとともに、事業の趣旨等を理解し、事業に対する評価も高く、今後も継続して活用したい意向である。
- ② 派遣された隊員は、支援活動を通して、日頃から訪れることのできない中山間地域の伝統や文化などを肌で感じるだけでなく、中山間地域の人との交流やボランティアという同じ目的意識を持った隊員同士の交流ができるなど満足度も高く、支援活動に複数回参加する隊員も増えている。

フォローアップ

中山間盛り上げ隊の隊員、隊員を派遣した集落や市町村の担当者に対してアンケート調査を年度末に実施し、調査結果を翌年度の事業実施に反映することとしている。

今後の課題

この「中山間盛り上げ隊派遣事業」の事業実施期間は、平成 21 年度から平成 23 年度までの 3 ヶ年を予定している。短期派遣については、県による財政支援が終了した後も引き続き都市住民が中山間地域を支援する活動ができるような仕組みづくりが必要である。

また、より多くの隊員を確保するために親子での隊員登録や高校生などの学生の隊員登録についても検討したい。

今後取り組む自治体に向けた助言

「中山間盛り上げ隊派遣事業」実施に当たっては、中山間地域の集落等からの支援要請に対して単に都市住民を派遣するだけではなく、中山間地域の実情を理解し、中山間地域の住民と都市住民がともに活動に対してやりがいや満足感がもてるような活動となるよう、現場においてコーディネートする人材の確保が重要である。

アドレス

宮崎中山間ネット

<http://www.chusankan.net/>